広報佐野日大

SANONICHIDA1 226 2020.9.23



人工芝グラウンド完成!

TOPICS

【BIG-I】本校の4つの教育の柱

【New School Lifestyle】生徒の一日

【部活動等の活躍】3年生 有終の美

【速報】陸上部 滝澤さん 大会新記録!

【PTA】新年度役員、決まる

【入 試】オープンキャンパス開催

【サニチフラッシュ】人工芝グラウンド完成

本校の4つの教育の柱

BIG-Iの取り組み

本校では、Basic「基礎学力・応用力の育成」、ICT「ICT を活用した教育」、Global「グローバル教育」、Inquiry-based Learning「探究学習」を4つの教育の柱として推進しています。
ここではBIG-Iに基づいた、最近の教育活動の様子を紹介します。

基礎学力・応用力の育成

皆さん一人ひとりの希望進路を実現するために、毎日の授業を通して**基礎学力・応用力を育成**することが最も大切です。日本大学の付属校である本校は、その強みを最大限に生かしつつ、日本大学をはじめ、それぞれの希望進路に応じて、学習指導、進路指導、生活指導のパランスをとりながら、全力で皆さんをサポートしていきます。

ICTを活用した 教育

本校では、TEAL (テクノロジーで可能になる能動的な学習方法)を実践するために、生徒それぞれが自分専用のタブレット端末を利用しています。全教室内に設置された無線LANに接続し、校内のどこからでも学習課題の送受信や映像資料の閲覧が可能です。また校外でもインターネットを利用し、いつでも学校とつながることができます。生徒たちはICTの活用により学習機会を広げ、能動的で深い学びに取り組んでいます。

Basic Inquiry-based Learning BIG-I Criobal

探究学習

本校はSSHの指定校として 14年間の歴史と実績を有してい ます。今年度からはその経験を土台と して、さらに発展させ、すべての生徒が、 1人1テーマで研究に取り組むものへ と進化させていきます。研究テーマは 「理科」に限定せず、それぞれの興味 関心や将来の希望進路に関連した ものを取り上げます。それを科学的 手法を用いた研究の過程で、プレ ゼンテーション能力やICTを活用 する能力など社会に出て活躍する ための基盤をつくります。同時に、 新たな大学入試に対応する力 や、自らの希望進路をより明確 にしていく力を育成していき

グローバル教育

これまで実施してきたイギリスやアメリカなどの海外の姉妹校との交流に加え、昨年度から3か月間のニュージーランドターム留学、ハンガリー・オーストリア研修などが新設され、本校のグローバル教育はより充実したものとなりました。さらに、それらのプログラムの中に**SDGs**について学ぶ機会も用意していきます。また、英語のディベートや校内でのプレゼンテーションの大会などにもチャレンジできます。自らの可能性を発掘し、佐野の街から世界へ羽ばたき活躍するための基礎を作ります。

B

Basic

基礎学力・応用力の育成

授業時間確保のために夏休みを短縮し、さらに特訓ゼミや理科と地歴の課外授業を行い、学力の向上を図った。



△特訓ゼミの様子



△授業の様子

T

СТ

ICTを活用した教育

生徒一人ひとりがタブレット端末を持ち、日々の学習に活用している。従来からの Classiや Google Classroomに加え、Zoomを使用した双方向授業も行っている。また、タブレット端末を利用し、それぞれのレベルに合ったリスニング学習である「E-Skip」も開始した。



△Zoom によるライブ授業の様子



△教員と画面共有を行っています

Glob on-in

9月7日(月)、ニュージーランドの交流校であるタマテア高校とオンライン交流を行った。増田凪紗さん(3年・羽生・東中)は昨年のターム留学で知り合った先生や友人との再会を果たしい。互いの文化や社会にの紹介などを行い、両校の交流を深めた。

下野新聞、とちぎテレビ、佐野ケーブルテレビにて 取り上げられました!



ヘニュージーランドよりオンラインで



△再会に喜ぶ増田さん



△日本の食文化の紹介



△日本の文化に関するクイズ

I

Inquiry-based Learning 探究学習

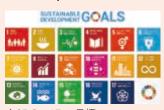
全学年が土曜日の4時間目(総合的な探究の時間・総合的な学習の時間)に探究学習を取り入れている。今年度は主に SDGsの切り口から、関連する社会問題について考えを深めている。



△導入として新聞に目を向ける生徒たち

SDGs (エスディージーズ: Sustainable Development Goals) とは

SDGs (持続可能な開発目標)とは、2015年の国連サミットで採択された 2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成されており、開発途上国と先進国が協力して取り組んでいます。



△SDG s 17 の目標

感染症対策を意識した新しい生活様式が求められている現在、佐野日大生の一日を紹介 します。様々なところに感染リスクがあります。自分のため、家族のため、友人のため …そして、社会のために今取り組めることを考えましょう。



で検温



8:50 登校

朝は登校時、昇降口で検温をします。 上履きに履き替えた後は、手指消毒を徹底!



授業時もマスクは欠かせません。教室 は常時換気を実施。また、熱中症対策 として授業時の水分補給も行っていま す。進路実現に向けて熱心に努力する 姿がみられます。がんばれ、受験生!









調理パンなどが買える購買部でも感染対策 を徹底!出入口での手指消毒、距離をとっ た整列、そして販売カウンターにもシート がかけられています。購入の際には「密」 にならないよう気をつけましょう!

> 図書館では、学習に勤しむ多くの姿が!図書 館も座席を限定し、感染対策がなされていま す。2階にも自習スペースがあり、多くの生 徒が利用できます。学習は教室、セミナー室、 職員室など、様々な場所で行われています。





これまでのように机を合わせ、対 面での昼食は感染リスクが特に高 い場面です。賑やかな昼休みでは ありませんが、授業の合間にホッ と一息つく大切な時間です。





部活動でも感染対策を意識した練習風景が見ら れます。各部工夫をして活動に取り組んでいま す。一人ひとりが心がけ、手指消毒・手洗い・ 換気を習慣にしましょう。



公式大会中止に伴い、活躍の場を失った生徒たちの思いを受け、代替試合や校内発表会が実施されました。この3年間 力を入れて取り組んだことは唯一無二の経験となり、一人ひとりの人生を支えるはずです。これからの大いなる飛躍を期 待します!

硬式野球部 栃木県高校野球交流試合 全勝!







甲子園大会中止に伴う代替試合となる栃 木県高校野球交流試合が7月18日(土) ~8月2日(日)に開催された。1試合目 (対鹿沼高校)、2試合目(対鹿沼商工高校) と順調に勝ち上がり、最終試合は清原球場 にて矢板中央高校と対戦。3年生全員がべ ンチ入りし、力を発揮した。試合は9-5 で本校の勝利となり、交流試合を全勝で終 えることができた。



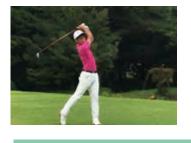
ゴルフ部 那須伊王野ジュニアカップ 康翔亮さん(2年・日大豊山中)



8月23日(日)、那須伊王野力 ントリークラブにて、那須伊王野 ジュニアカップが開催された。この 大会は公式戦中止に伴う代替試合で ある。この大会で、康翔亮さんが通 算-5で見事優勝した。また、4位 (通算-4) の塚原悠斗さん (3年・ 佐野・城東中)をはじめ、多くの生 徒が入賞を果たした。

軟式野球部 軟式3年ファイナルカップ

夏季県大会の代替試合として、 軟式3年ファイナルカップが7月 24日(金)にキョクトウベリー スタジアムにて開催された。本校 は作新学院高校と対戦。0-6で 敗戦したものの、仲間と共に戦う 喜びのもと、全力でプレーするこ とができた。



■ダンス部 ダンス発表会 開催

8月9日(日)、本校プラザ40にてダンス 発表会を開催した。3年生にとって最後の発表 会であり、部員一丸となって熱のこもった演技 を披露した。最後には顧問の先生から花束を贈 呈され、後輩たちから感謝のメッセージを受け 取り、3年生は涙をみせた。





吹奏楽部 吹奏楽発表会 開催

7月31日(金)に校内吹奏楽発表会を開催 した。チームワークが要となる合奏も「一心響 奏」のテーマを掲げ、練習に取り組み、当日は 心を込めてコンクールの曲を演奏。保護者には Zoom で生配信し、披露した。





新人大会速報

大会新記録

1500m 優勝 滝澤愛弥さん

9月12日(土)・13日(日)、カンセキスタジアム とちぎにて県新人陸上競技大会が行われ、男子 1,500m で滝澤愛弥さん(2年・日光・藤原中)が 大会新記録(3分55秒39)で優勝した。

男子800 m 優勝山口聡太(1年·足利·第二中)

男子 1500m 優勝 滝澤愛弥 第2位 山口彰太(1年·足利·第二中)

男子 5000m 優勝 滝澤愛弥 第3位 山口彰太 男子 5000m W 優勝 小川駿祐 (1年·羽生·南中)

水泳部

9月13日(日)、栃木県立 温水プール館にて県水泳競技新 人大会及び、3年生選手権大会 (公式戦中止に伴う代替試合) が行われた。

男子 100 m背泳ぎ 優 勝 田村 暁 (3年・館林・第四中) 男子 50 m自由形 第2位 原 大輝 (3年·足利·協和中)

男子 100 mバタフライ 第3位 原 大輝 女子 100 m/ 575/ 優勝中家花怜(1年·足利·協和中)

女子 50 m自由形 第2位 中家花怜 男子 1500 m自由形 第2位 鈴木秀征 (1年·栃木·栃木西中)



PTA役員改選

今年度のPTA定期総会は、新型コロナウイルス感染症予防の見地から開催中止となった。会員の皆様には総会資料が生徒を通じて配付され、事業報告や決算報告、監査報告など活動についての報告がなされた。

本部役員の改選では、横井帝之PTA 会長が再任された。その他の役員は、 以下の通り。(敬称略)

【本部役員】

会 長 横井 帝之(佐野)

副会長 田村 桂介(佐野)

副会長 家富 理充(足利)

副会長 遠藤 俊樹 (春日部・杉戸・越谷)

副会長 川田 真也(羽生・行田・熊谷)

副会長 大石さおり(小山)

副会長 冨田 知代(加須)

副会長 前島 綾(館林)

理事三好 仁(環義者の機能議会会長)

理 事 飯塚 荘一 (桐生・太田・前橋)

理 事 柳田 祐介(足利)

理 事 石川 徹也 (桐生・太田・前橋)

監 事 大橋留美子(小山)

監 事 星野 仁 (桐生·太田·前橋)

監事 大関 香織(久喜)

会 計 宍戸 俊彦 (茨城)

会 計 館野美喜子(久喜)

【学年部役員】

3学年部長 稲川 晶巳(栃木)

副縣 (理業務) 飯塚 荘一 (桐生·太田·前橋)

副部長 荒井 明美(栃木)

2学年部長 岡田 喜浩 (桐生·太田·前橋)

副部長 世取山晃央(足利)

副部長 武井 光輝 (茨城)

1学年部長 栗田 昌幸(佐野)

副部長 慶野 学(佐野)

副部長 小谷野善久(桐生·太田·前橋)

【支部長】

لو

佐野(副会長兼務) 田村 桂介 足利(副会長兼務) 家富 理充 栃 木 大舘 優子

小山(副会長兼務) 大石さおり

茨 城 海老原雅子 館林(副会長兼務) 前島 綾

相: 太田·前橋(監事業務) 星野 仁 羽生·行田·熊谷 内田 浩二

加 須 羽諸 美紀 久 喜 永井久美子

春日部・杉戸・越谷 脇野 貴子

【PTA退任役員】

副 会 長 柴田 千恵(春日部・杉戸・越谷)

副 会 長 柿沼 公子 (桐生·太田·前橋)

副 会 長 早乙女香苗(栃木) 理·3学和訳 川田 雅史(佐野)

監事·館林支部長 松村 弘章 (館林)

監 事 塚越 万里 (加須)

会 計 津本 史子 (小山)

3 学年部長 君島 康子 (佐野)

副部長 石川 真樹 (茨城)

 足
 利
 支
 部
 長
 小野寺
 章

 栃
 木
 支
 部
 長
 奈良部恵子

小 山 支 部 長 小林ひろみ 桐生・太田・前橋支部長 長谷川雅美

羽生・行田・熊谷支部長 石井 哲 久 喜 支 部 長 堀口ひとみ

春日部・杉戸・越谷支部長 高鹿 裕恵

Lp.

-6

浦田教育基金 学園創立60周年記念事業募金

本学園では、浦田教育基金並びに、学園創立60周年記念事業募金のご協力をお願いしております。皆様からお寄せいただきましたご厚意は、生徒学生の奨学金及び、本学園の教育・施設設備等に活用させていただきます。

今後とも、本学園のより一層のご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

~ご寄付賜りました法人様・団体様~

安藤設計様、大島造園様、オクサワ商会様、神永写真館様、川田サッシ工業様、岸興業様、協伸建設様、グンエイ様、さくら総合サービス様、佐藤建物倉庫様、佐野瓦斯様、佐野中央自動車教習所様、篠崎木工様、昭和電機様、セキコー様、地中海料理アンドラ様、永沢緑花苑様、新里教材店様、ノザワスポーツ様、ハクエイエンタープライズ様、娘屋様、ヨコタスポーツ様

〈令和2年3月~令和2年8月 五十音順〉

なお、多数の個人の皆様からもご寄付をお預かりいたしましたが、ご本人様からのお申し出により、 ご芳名の掲載は控えさせていただきます。

《受配者指定寄付金制度》税制上の優遇措置が適用になります。

法人様 … 日本私立学校振興・共済事業団を通じることにより、寄付金は全額を損金算入する

個人様 … 本学園発行の「寄付金受領書」を添えて確定申告を行うことで、税控除を受けることができます。

【お問合せ先】詳しくは、法人事務局 0283-25-0373 までお願いいたします。

オープン キャンパス開催



7月23日(木・祝)、8月1日(土)、2日(日)にプラザ40にて、オープンキャンパスが行われました。3日間とも約700名の受験生とその保護者が参加しました。今回は新型コロナウイルス感染症防止のため、例年行われている校内自由見学は中止し、

会場で感染症予防の 対策を講じながらの 開催となりました。 校長挨拶の後、学校 紹介、部活動紹介な どが行われ、受験生 達は熱心に耳を傾け ていました。



△ 掲示できませんでしたが受験生に向けて 生徒がメッセージを作成しました

さくらインターアクト・クラブより お知らせです!

さくらインターアクト・クラブは㈱ファーストリテイリング (ユニクロ・ジーユー) による「"届けよう、服のチカラ" プロジェクト」に参加しています。このプロジェクトは着なくなった子ども服を回収し、難民の方々など世界中で服を本当に必要としている人々に届ける活動です。着なくなった服が、世界の子どもたちのチカラになります。社会貢献に向けたプロジェクトに参加してみま

昇降口などに 回収 BOX を 用意しています。

せんか?





佐野日本大学高等学校 510名

●募集人数(男女)

■普通科

・特別進学コース α クラス… 30名(男女) ・特別進学コース··········120名(男女) ・スーパー進学コース·······160名(男女) ・進学コース……200名(男女)



- ●併願推薦ランクアップ入試を実施します。
- ※出願資格:併願推薦(1月6日)を受験した方
- ●再受験の検定料が無料になりました。
- ●兄弟姉妹対象入学金返金制度がスタートします。

●入試日程

	•—									
試験日	1月6日(水)					1月17日(日)			1月31日(日)	
入試区分	指定校推薦	単願推薦	単願推薦 併願推薦		第1回一般入試		第2回一般入試		第3回一般入試	
	単願		併願	単願	併願	併願	単願	併願	単願	併願
志望コース ・クラス	特別進学コース									
試験科目	書 類 選 考 3 教科 / 5 教科選択(出願時選択)マークシート方式 (推薦書・作文) 「国語・数学・英語」または「国語・数学・英語・社会・理科」※英語はリスニングを含む									
インターネット 出願期間	12月1日(火)~12月16日(水)					1月4日(月)~1月14日(木)			1月15日(金)~1月28日(木)	
出願書類 提出期間		12月10日	1(木)~12月	18日(金)		1月12日(火)~1月15日(金)			1月22日(金)~1月29日(金)	
合格発表			1月8日(金)			1月20日(水)			2月3日(水)	

入学説明会・進路相談会

10/24 生 11/3 (火・祝) 11/22 回 11/29 回 12/5 生







佐野日本大学中等教育学校

●墓集人数 (男女)

140₂

- 「セレクトワン入試」は国・算・英より一科目選択。
- ●漢検・数検・英検4級以上取得者は優遇されます。
- ●兄弟姉妹対象入学金返金制度がスタートします。

●入試日程

試験日	11月23日(月·	12月13日(日)				1月24日(日)		2月7日(日)		
入試区分	第1回一般入試	推薦入試	第2回一般入試		セレクトワン入試		第3回一般入試		第4回一般入試	
	単願 併願	単願	単願	併願	単願	併願	単願	併願	単願	
試験科目	①・②のいずれか選択 ①2教科(国語・算数) ②4教科(国語・算数・ 理科・社会) 面接	作文400字 面接	②4教科	*れか選択 (国語・算数) (国語・算数・ 理科・社会)	①~③より1 ①国語②算 作文400字 面接	数③英語	国語·算数 面接		国語·算数 面接	
出 願 期 間 検定料納入	10月31日(土)~11月9:00	10月31日(土)~12月6日(日) 9:00 23:59				10月31日(土)~ 9:00 1月17日(日) 23:59		10月31日(土)~ 9:00 2月3日(水) 23:59		
書類郵送締切	11月9日(月)消日	12月7日(月)消印有効				1月18日(月)消印有効		2月5日(金)必着		
合格発表	ホームページ 11月23日(月·祝) ² 通知発送 11月25	ホームページ 12月13日(日)20:00 通知発送 12月15日(火)				ホームページ 1月24日(日)17:00 通知発送 1月25日(月)		窓口発表 2月7日(日)13:00		

入学説明会・進路相談会(10:00~11:30)

11/7 ± 12/5 ± 1/16 ± 3/6 ±

















見まわり活動証授与式(写真45)

7月6日(月)、大会議室で見まわり活動証授与式が行われ た。小学生の交通事故防止や不審者被害を防ぐため、登下 校時に見まわりをする活動である。生徒代表の大橋未歩さん (3年・下野・石橋中) は「私たちの住んでいる地域に貢献 していきたい」と力強く話していた。

令和 2 年度新生徒会発足(写真①)

7月21日(火)、今年度の生徒会が発足し、新生徒会認証 式が行われた。新役員は以下の通り。

会 長

武井 碧香 (2年·筑西·下館南中)

副会長

石崎 翔也 (2年·小山·大谷中)

副会長

竹村 充生 (1年·佐野·城東中)

議長

岡田 紗英 (2年·太田·北中)

副議長

長濱 愛里(1年・古河・総和北中)

会計委員長

德重 光翼 (2年·春日部·葛飾中)

副会計委員長

國生 里蓮(1年·壬生·壬生中)

書記委員長 里川 華怜 (2年・栃木・大平中)

副書記委員長

小野里颯太 (1年·古河·三和北中)

第 44 回全国総文祭に武井さん出場

武井碧香さんが 第44回 全国高等学校総合文化祭(2020 こうち総文)の弁論の部で出場。武井さんは、昨年11月の

第 56 回栃木県高校国際理解弁論大会で最優秀賞 を受賞し、今大会の出場を決めていた。史上初の WEB上の開催で、武井さんが熱い思いのこもった 弁論を行った。その様子は右記のQRコードより。



いる。

Satana narah satua la

新型コロナウイルス対策のためにご寄付いただきました。 ありがとうございました。

Y&I Group (株) 様、やじま印刷(株) 様、栗田昌幸 様、(株)カネマス 様、 AKASHI S.U.C. 様、北関東綜合警備保障㈱ 様

第 10 回高校生バイオサミット in 鶴岡 ●染田さん出場、優秀賞受賞(写真②)

8月24日(月)、慶應義塾大学先端生命科学研究所が企画 する高校生バイオサミットに、染田昌哉さん(3年・結城・ 結城中)が「セミの生態~セミの羽化条件について~」とい う研究テーマで参加し、優秀賞を受賞した。

人工芝グラウンド完成(写真⑥)

カンセキスタジアムとちぎ完成

人工芝グラウンドが完成し、9月5日(土)に「お披露目会」 が行われた。散水設備も完備し、また特殊な人工芝素材を採 用したことによって選手の熱中症予防対策が十分にとられて いる。部活動や体育の授業で使用する予定である。



《京都縣內代書書》 佐野日本大学学園 園の名が刻まれて

国体募金銘板の前にて 福田富

知事と長谷川理事

編 集

新型コロナウイルスによる休校から学校が再開し、新しい生活様式にもだいぶ馴染ん でいるように思われる。様々な制約を余儀なくされる中にあっても、相変わらない生徒 たちの明るく活気のある声が響き渡っている。本校の4つの教育を柱として、なお一層の 「学び」を推進するべく、ともに歩んでいきたい。 (平野記)

広報佐野日大 VOL. 226

佐野日本大学高等学校 栃木県佐野市石塚町2555 **☎**0283-25-0111(代) http://www.sanonihon-u-h.ed.jp